トンネル・ライブラリー第 36 号
「シールド工事用立坑の耐震設計」
講習会

トンネル工学委員会技術小委員会では、「シールド工事用立坑の耐震設計法検討部会」（部会長 岩波基）を設置し，シールド工事用立坑の耐震設計に関する技術基準，設計事例ならびに研究成果を収集，整理，分析することにより，今後の立坑の耐震設計に対して技術的な情報提供を行うことを目的として，その成果を取りまとめました．

近年，地下空間利用の高度化に伴い，シールドトンネルは大深度化，大断面化が進むとともに，立坑についても大規模化，高機能化が進んでいます．また，立坑は施工時の発進・到達設備としてだけでなく，供用後においても維持管理や防災機能を担う重要な構造物となっています．一方，我が国は世界有数の地震多発国であり，地震時における立坑構造物の安全性確保は重要な課題となっています．なお，立坑の耐震設計については，鉄道，道路，上下水道，電力など各分野において個別に検討が進められているものの，分野横断的に設計手法や考え方を整理した事例は少ない状況にありました．

本書はそのような背景に鑑み，立坑構造物の耐震設計について，要求性能の考え方，各種解析手法，設計上の留意事項について整理した他，設計事例や解析事例を豊富に盛り込んで分かりやすく取りまとめました．

この度，本書の刊行に併せて講習会を開催します．皆様の参加をお待ちしています．

１．主　催：　土木学会　トンネル工学委員会
　　シールド工事用立坑の耐震設計法検討部会

２．日　時：2027 年 2 月 12 日（金）　14：00～17：00（受付時間：13:30～16:00）

３．会　場：土木学会講堂（対面開催のみ）

４．定　員：土木学会講堂 70 名

５．参加費：　会員 会場参加：8,000 円、非会員：9,500 円
（税込価格，参加費に書籍代含む．）
※ライブラリー本の事前購入はできません．なお定価は 3,520 円を予定しています

６．プログラム（予定）：

司会：仲山貴司幹事長（鉄道総合技術研究所）

14：00～14：05 開会挨拶	岩波基部会長（岩波地下構造技術士事務所）
14：05～14：10 目次構成	
14：10～14：30 「1. はじめに」	岩波基部会長（岩波地下構造技術士事務所）
14：30～15：00 「2. 要求性能」	立澤延泰主査（東京都）
15：00～15：30 「3. 地盤応答解析」	室山拓生主査（安藤・間）
15：30～15：40 休憩	
15：40～16：25 「4. 構造解析」	荒木尚幸主査（清水建設）
16：25～16：45 「5. 設計例」	山口 哲司主査（熊谷組）
16：45～16：55 質疑応答	
16：55～17：00 閉会挨拶	荒木尚幸主査（清水建設）

７．申込方法：土木学会 HP（https://www.jsce.or.jp/events）からお申込みください．

※決済後の変更・キャンセルはできませんのでご注意ください．

８．申込締切：

クレジットカード決済：2027 年 2 月 5 日（金）17：00

コンビニ決済：2027 年 1 月 29 日（金）17：00

９．その他留意事項（必ずお読みください）

・テキストは当日，受付にてお渡しいたします．（決済日問わず）

・当日は受付にてお名前をお申し出ください．参加券メール等の印刷は不要です．

１０．　問合先：（公社）土木学会 研究事業課 トンネル工学委員会担当事務局宛

Email：minoru”at”jsce.or.jp　※”at”を＠に変更してください．

以上